かながわ産業Navi大賞2012 フロンティア部門優秀賞受賞

「小型水分センサーによる、水分計測ソリューション」

折返し平行伝送線路方式（特許第4189864号　取得）

小間番号f−19 にて「小型水分センサー（WD−3）」を展示します。

相模共同受注グループSpace246　開発実績製品展示

小間番号b−6 にて弊社でハードウェアとソフトウェアを担当致しました「多軸ステッピングモータ制御ボード」を展示します。

（厚木商工会議所工業部会ブース内）

かながわロボットミーティング　第2部　技術発表

「県内企業におけるロボット関連製品・技術の開発状況と課題」

□日　時：2月7日（木）13:15〜14:45
□会　場：展示ホール2階 E206会議室

「ロボット応用基礎技術としての、微小アナログ信号の最適化と電力変換技術」のテーマで弊社社員が発表します。

メカトロニクス・構造設計・ハードウェア・ソフトウェア・プリント基板設計、シーケンサプログラム・試作・評価・量産まで、モノ作りに関わる全てを受託、専門技術者の特定派遣によるオンサイト業務にも対応。

テクノロジーのオールラウンドプレイヤー
株式会社　A·R·P
〒259-1305　神奈川県秦野市堀川166−1
TEL 0463-88-5400　FAX 0463-88-5403
URL http://www.arp-id.co.jp

共同出展企業ブース開設!

「輝くかながわのベンチャー11社」

小間番号 j-10

神奈川産業振興センター（KIP）が支援し、販路開拓に積極的な企業の共同出展ブースを設けています。出展している企業は新製品や新サービスにより事業展開を行い、販路開拓に意欲的に取り組んでいます。またKIPの支援事業の概要や相談コーナーも設けていますので、ぜひお立ち寄りください。

■支援企業紹介
販路開拓に積極的な企業11社を紹介します。

■事業紹介・相談コーナー
KIPの事業紹介や各種経営相談を行います。

新事業展開支援セミナー「目指せ!!神奈川発オンリーワン」

＊日　時：2013年2月8日（金）10:30〜12:00
＊会　場：アネックスホール（パシフィコ横浜展示会場2階）

【基調講演】
「上場への道のり〜若き経営者が語る起業ストーリー〜」
（株式会社ユーグレナ　代表取締役社長 出雲 充 氏）

【事例発表】
「オンリーワンを目指し、挑戦を続ける神奈川県内の企業の事例発表」

かながわビジネスオーディション2013 2月7日（木）開催!

137件の応募ビジネスプラン・アイデアの中から20件を厳選してプレゼンテーションを実施。熱気あふれる会場で、挑戦者を応援してください。

＊日　時　2013年2月7日（木）12:00〜20:00
＊会　場　パシフィコ横浜会議センター3階
＊参加費　無料（交流会は有料）

公益財団法人
神奈川産業振興センター
経営支援部　事業化支援課
〒231-0015　横浜市中区尾上町5−80
TEL 045-633-5203　URL http://www.kipc.or.jp

荒木技研工業

—金属配管分岐の加工で40年
技術の集大成を披露致します。—

Booth No. f-7.8.9

http://www.arakigiken.co.jp

第34回工業技術見本市

テクニカルショウ ヨコハマ 2013

「未来につながる新たな技術」

神奈川県で最大規模の工業技術・製品総合見本市「テクニカルショウヨコハマ2013」（主催＝神奈川産業振興センター、横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市）が2月6日から8日までの3日間、横浜市西区のパシフィコ横浜展示ホールで開かれる。優れた製品や技術を持つ県内外の中小企業、大学などが集結。情報の交換やビジネスチャンスの場として熱気を帯びる。開催時間は3日間ともに10時−17時、入場は無料。

県内外498社・団体出展

―――― きょう開幕

今年で34回目の開催となる今回のテーマは、「未来につながる新たな技術」。出展する企業・団体数は前回より2割増の498社・団体。小間（3×3㍍）数も433小間に上る。各企業・団体が、長年培ってきた自慢の技術、大手企業も舌を巻く製品などを一堂に展示する。

出展者は内容によって五つの分野に分類されている。①ビジネスソリューション分野（情報通信関連機器、情報・事務処理関連機器、ソフトウエア、ビジネス・オフィス環境関連機器など）②生産（加工技術）分野（プレス・鍛造・鋳造・切削・研磨・メッキといった工業関連製品に関する加工技術、部品加工、金型・治工具など）③生産（機器・装置・製品）分野（測定・検査・自動化・省力化といった工業関連機器や装置、電子部品、ボルト、ベアリングなど）④環境・エネルギー／福祉分野（公害防止、防災、光触媒、ユニバーサルデザインなど）⑤産学公・企業間ネットワーク分野（産学連携推進、中小企業支援事業、研究機関の技術シーズなど）。出展企業・団体の多くは地場の中小企業。

事務局は「テクニカルショウヨコハマは中小企業が出展しやすい展示会。出展料も会社設立後8年以内の企業は、割安な料金設定とするなどの工夫もしている」と話す。

会期中の来場者は3万人を見込む。事務局は「出展企業・団体の7割は県内。横浜や川崎といった大都市だけでなく、湘南や県央などあらゆる地域から出展していることも見逃せない」と話し、県内の経済活性化への期待も寄せる。

幅広い業種が横浜に集結

新事業プラン・アイデア披露

今回は二つのイベントを同時開催する。6日は展示会場2階のアネックスホールで「平成24年度受・発注商談会（横浜会場）」を開く。この商談会は、主に製造業を対象に発注企業と受注企業が一堂に会し、個別相談を行う。参加の申し込みは終了しているが、見学は可能。

7日は会議センター3階で「かながわビジネスオーディション2013」（定員300人）を開く。17回目を迎える同オーディションは、これからの神奈川県経済・社会を担うベンチャー企業やNPOなどの発掘、育成が目的。新規創業の促進により開廃業率の逆転の解消や中小企業の新分野進出・事業転換の促進により県内産業の活性化を図るため、新規事業に関するプラン・アイデアを募集し、優秀なプラン・アイデアに発表の機会、ビジネスパートナーとの出会いの場を提供する。また、実行委員会構成団体が、応募プラン・アイデアのブラッシュアップや応募者が抱える課題の解決に向けたアドバイスを行うのも特徴。

今回は137件（ドリーム部門81件、ビジネス部門56件）の応募案件から数回の審査を経て選出されたプラン・アイデア20件（ドリーム部門5件、ビジネス部門15件）が披露される。応募者の熱のこもったプレゼンテーションに期待が集まる。

セミナー、講演会も充実

会期中に開かれる講演会やセミナー、シンポジウムも充実している。6日10時20分から、横浜市知財戦略シンポジウム「中国における知財戦略」（定員100人）が開かれる。マイツグループCEOの池田博義氏が「ここがポイント！中国でのビジネス展開」と題した基調講演をするほか、パネルディスカッションも行う。同じく、6日13時半からは記念講演会「『中小製造業の活性化』〜混沌とする時代を乗り切るために〜」（定員200人）が開かれる。明星大学経済学部教授・一橋大学名誉教授の関満博氏が講師を務める。「自分の足で歩くからこそ、本当の企業の姿が見えてくる。歩いてみて初めて分かることや発見できることが間違いなくある」を信条に、1万社を超える企業の現場をつぶさに見て中小企業を調査してきた関氏の、勇気と希望を与える講演となる。

7日13時15分からは、中小企業の海外展開応援セミナー「『ミャンマービジネスセミナー』〜ミャンマービジネスの可能性〜」（定員200人）を開く。国際協力銀行産業ファイナンス部門中堅・中小企業担当特命審議役付参事役の奥山裕之氏が「ミャンマー経済の現状と課題」、ASEAN・東アジアビジネス支援機構専務理事の星野達哉氏が「『ミャンマーのビジネスチャンスと留意点』〜ミャンマーで成功している企業は〜」と題した2講演のほか、パネルディスカッションも行う。

8日10時半からは、新事業展開支援セミナー「目指せ!!神奈川発オンリーワン」（定員200人）を開く。「上場への道のり〜若き経営者が語る起業ストーリー〜」をテーマに、ユーグレナ社長の出雲充氏が基調講演をする。これら四つの併催行事は、全てアネックスホールで開く。

このほか、7日10時半から、展示会場2階E206会議室で、かながわロボットミーティングを行う。3部構成となっており、定員は1部につき80人。発表者による事例紹介・報告と、発表者と参加者の意見交換で構成されており、参加者を交えて、会場全体でサービスロボットの事業化に向けた議論を進める。

全ての聴講は無料だが、聴講にあたって事前の申し込みが必要。申し込みや詳細はホームページ（www.tech-yokohama.jp/）で確認できる。全体の問い合わせは神奈川産業振興センター（045・633・5170）へ。

高度な技術、製品が集結（昨年の会場）

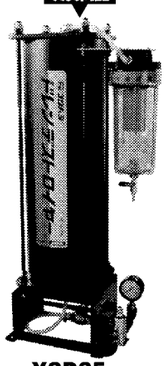
エアーコンプレッサー専用／ドレン油水分離装置　特許取得済

ドレンデストロイヤー®

ドレンの処理はフクハラにお任せください。

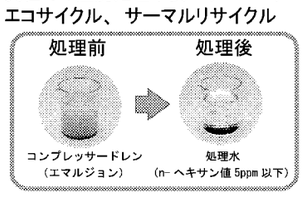
無電源・低コスト・低ランニング
簡単メンテナンス・産廃処理不要

科学技術庁長官賞
中小企業庁長官奨励賞
受賞商品



XSD25
適用コンプレッサー25kW以下

特長
1. 水質汚濁防止法の排水基準5ppm以下をクリアー。大きな処理量と安価な処理費
2. 大きな清水確認槽付
処理水の清水確認が容易にできます。
3. すべての機種にドレン分離槽を装備。
フィルター槽の寿命延長、ランニングコスト低減。
4. 貴社での産廃処理不要・リユース、エコサイクル、サーマルリサイクル



処理装置を導入後、エマルジョンを処理しきれずにお困りのユーザー様、ご相談ください。

フクハラのドレン処理装置はすべての機種にドレン分離槽を装備。
フィルター槽の長寿命化、ランニングコスト低減。3.7円/L（125ppm時）

発売以来３１年、豊富なノウハウがあります。
産廃経費節減　適用コンプレッサ　7.5kW 以下〜1100kW 全19種ラインナップ

■全国納入・稼働実績多数

■ISO14001　認証取得済
■平成21年度　神奈川県優良工場認定

検索サイトからは
フクハラ　ドレン　検索

感動をもたらす
省エネ、環境関連機器をデザインする
株式会社フクハラ

本社・工場　〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西1-15-5
TEL 045(363)7373 FAX 045(363)6275
URL: http://www.fukuhara-net.co.jp/
E-mail: eigyo@fukuhara-net.co.jp

圧縮空気用

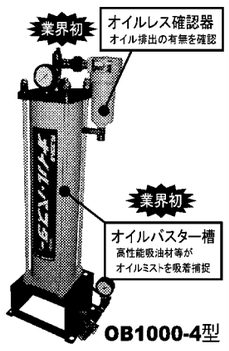
オイル・バスター®

高性能オイルミスト吸着捕捉装置

今まで、エアーフィルター、オイルミストフィルター、活性炭フィルター等を何個も直列に連結したにもかかわらず、オイルミストが出て困っている方に朗報です。

品質向上

業界初
オイルレス確認器
オイル排出の有無を確認



業界初
オイルバスター槽
高性能吸油材等がオイルミストを吸着捕捉

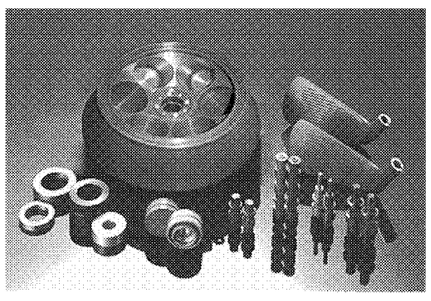
OB1000-4型

何故？
何故、「オイル・バスター」は、他社製オイルミストフィルターと比較して、オイルミストを長期間効率良く捕捉出来るのか？

答え
オイルミストを含んだ圧縮空気は、他社と比較して60倍以上の通過距離を持つ「オイルバスター槽」を通過するため、長期間・効率良くオイルミストを吸着・捕捉できるからです。

ご採用くださり品質向上を図られた企業様

●Ａ社様　検査センサー汚れ防止
●Ｂ社様　禁油仕様部品加工エアーライン
●Ｃ社様　高級塗装エアーライン
●Ｄ社様　食品加工エアーライン
●Ｅ社様　３次元測定器エアーライン
●Ｆ社様　レーザー加工機光学ガスライン
●Ｇ社様　３次元測定器エアーライン
他多数



展示の見どころ　展示ブース　C−15
協力会社による５軸加工品ならびに表面処理とのコラボを展示します。さらに、LED関連としてブリリアンコートを用いた照明を展示予定です。

電化皮膜工業からアート1に

アルミニウムやマグネシウムの高品質な表面処理を行なっております。ぜひ、当社の技術をご覧ください。

□認証取得は、航空の「JIS-Q9100」、品質の「ISO-9001」、環境の「ISO-14001」、アルミ関連の「MIL-A-8625F(F1)」と「MIL-DTL-5541F」、マグネシウム関連では「MIL-M-45202C」と「AMS-M-3171」など行なっております。

□営業品目としては、アルミ関連では、ダイキャスト系の硬質、硬質アルマイト。特に、精度物やマスキングなどのアルマイトを得意にしております。
化成処理では、AL,Mgの六価、三価クロム系、ノンクロム系化成処理なども行なっております。

株式会社 アート1
〒242-0027　神奈川県大和市下草柳822−3
TEL：046-264-1311　FAX：046-264-7010
http://www.artf.jp

平成24年度「かながわスタンダード」認定事業計画決定!!

〜県内中小企業の新技術・新製品の事業計画を、技術と経営の両面から評価し、優れた事業計画を認定して、支援を行う事業です〜

◆テクニカルショウヨコハマ2013で認定事業計画の
①認定証授与式（2月6日10時〜10時30分）
②展　示（2月6日〜8日　10時〜17時）
を行います。

平成24年度 認定事業計画	企業名	事業計画	住所・TEL
	アルバック理工㈱ http://www.ulvac-riko.co.jp	お湯と水で作動する運搬可能な小型発電システム	〒226-0006　横浜市緑区白山1-9-19 電話（045）931−2221
	㈱片野工業 http://www.katano.co.jp	大量のイオン風を発生する高性能な消臭機	〒231-0824　横浜市中区本牧三之谷15-19 電話（045）628−1016
	岳石電気㈱ http://www.takeishi.co.jp	粉末金属（タングステン）を利用した製品の開発	〒259-1306　秦野市戸川32-1 電話（0463）75−1682
	㈱同位体研究所 http://www.isotope.sc	食品の産地判別と放射能検査による産地・安全性の証明事業	〒230-0045　横浜市鶴見区末広町1-1-40 電話（045）718−5457
	山下マテリアル㈱ http://www.yamashita-net.co.jp	高温耐久性や電磁シールド性を有する高周波用フレキシブルプリント基板	〒252-0002　座間市小松原1-44-12 電話（046）251−3722

お問い合わせ先
神奈川県産業技術センター　技術支援推進部　商品開発支援室
〒243-0435　海老名市下今泉705−1　電話(046)236−1500　http://www.kanagawa-iri.go.jp/tech-supports/product-development/kanagawastd.html